



第26-18号

2026年7月29日

鉄道現場の舞台裏で“本物の仕事”を親子で体験！

9月26日から全3回「小田急親子鉄道ゼミ2026」を開催

～駅の裏側見学、車内アナウンス、線路保守用重機に乗車など鉄道の仕事を体験～

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：鈴木 滋）は、2026年9月26日（土）、10月31日（土）、11月7日（土）の全3回、「小田急親子鉄道ゼミ2026」を開催します。本イベントは、普段立ち入ることのできない駅の裏側などの見学に加え、車内アナウンス、線路保守用重機への乗車など、実際の鉄道現場を小学3年生～6年生のお子さまと保護者の2名1組で、楽しみながら学んでいただける企画です。日頃、何気なく利用している鉄道が、多くの係員の技術や多様な設備によって支えられていることを体感いただけます。



過去開催した際の様子（左：駅係員編 中央：乗務員編 右：工務係員・電気係員編）

■ 9月26日（土）「駅係員編・ロマンスカーミュージアム見学」（海老名エリア）

列車の運行を支える信号扱所や券売機裏などでの駅設備見学を通じて、駅係員の仕事について学びます。お客さまが利用されている日中のホームに出て行う出発指示合図や構内アナウンスにより、普段見られない、安全で円滑な列車運行を支える駅の役割に触れていただけます。また、ロマンスカーミュージアムでは、ロマンスカーを支える技術や工夫をスタッフが直接解説します。

■ 10月31日（土）「乗務員編」（喜多見エリア）

運転士・車掌による乗務前の点呼や出庫点検などの見学や、ダイヤなど業務用具の紹介を通じて、乗務員の仕事を学びます。さらに、実際に走行する臨時列車内では、運転作業の見学や乗務員室のマイクを使用した車内アナウンス体験により、乗務員が安全運行に向けて取り組む仕事を体感いただけます。

■ 11月7日（土）「工務係員・電気係員編」（海老名エリア）

線路や電気設備の保守を担う係員の仕事を学びます。「なぜ線路の下に砂利があるのか」など、線路を支える設備や役割について学びながら、線路保守用重機「マルチプルタイタンパー」への乗車や転てつ器（ポイント）の手動操作体験、踏切設備の見学などを通じて、安全な鉄道運行を支える設備と技術への理解を深めていただけます。

「小田急親子鉄道ゼミ2026」の詳細は、下記のとおりです。

記

1 駅係員編・ロマンスカーミュージアム見学

- (1) 日 時 2026年9月26日(土) 10時00分～13時00分
- (2) 場 所 小田急線 海老名駅 他
- (3) 内 容
- ・ 駅係員の仕事の解説
 - ・ 信号扱所の見学
 - ・ 自動券売機の裏側の見学
 - ・ 改札機器の内部の見学
 - ・ 駅ホームの列車に対する出発指示合図とアナウンスの体験
 - ・ ロマンスカーミュージアムの見学(スタッフによる解説付き) 他
- (4) 募集人数 15組30名
- (5) 参加費 4,000円/組(税込み)

2 乗務員編

- (1) 日 時 2026年10月31日(土) 9時00分～12時30分
- (2) 場 所 小田急電鉄 喜多見電車基地
- (3) 内 容
- ・ 乗務員の仕事の解説
 - ・ 乗務前の点呼風景の見学
 - ・ 運転士による出庫点検作業の見学
 - ・ 団体専用臨時列車への乗車
 - ・ 同列車内での運転作業の見学
 - ・ 乗務員室のマイクを使用した車内アナウンスの体験 他
- (4) 募集人数 16組32名
- (5) 参加費 5,000円/組(税込み)

3 工務係員・電気係員編

- (1) 日 時 2026年11月7日(土) 9時00分～12時30分
- (2) 場 所 小田急電鉄 海老名電車基地

- (3) 内 容 ・ 工務係員・電気係員の仕事の解説
・ 線路保守用重機「マルチプルタイタンパー」乗車体験
・ 転てつ器（ポイント）の手動操作体験
・ 踏切の構造解説、非常停止ボタン操作体験
・ 軌陸車（タワー車）による高所作業の実演見学
・ 変電設備見学 他

(4) 募 集 人 数 1 6 組 3 2 名

(5) 参 加 費 4, 0 0 0 円／組（税込み）

4 各編共通

- (1) お申し込み 当社サイト「小田急の子育て応援ナビ FunFan おだきゅう」の専用フォームから応募いただけます
U R L : <https://www.odakyu.jp/oyako/info/20467/>
※抽選制とし、結果はメールにてお知らせします
- (2) 募 集 期 間 2 0 2 6 年 8 月 1 8 日（火） 1 0 時 0 0 分～2 0 2 6 年 8 月 3 0 日（日）
2 3 時 5 9 分
- (3) 対 象 小学 3 年生～ 6 年生とその保護者
※お子さまと保護者の 2 名 1 組でのみ参加いただけます
- (4) お問い合わせ 小田急電鉄株式会社 広報部
電 話：0 4 6－2 3 6－2 5 7 6 （平日 1 0 時～ 1 6 時）
メール：chikicommu@odakyu-dentetsu.co.jp

以 上